1 都道府県名	静岡県
② 事業者名	静岡市
③ 事業名称	静岡市水道事業
4 水道台帳番号	22007
⑤ 給水人口(H21年度水道統計值) 【単位:人】	690677
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値) 【単位:m3/日】	262158
(7) 一日平均給水量(H21年度水道統計值)【単位:m3/日】	237641

察受入可能な施設(複数回答可)	1				1		
施設種別	受入の 可否	施設能力 【m3/日】	建設又は改築工 事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無	
	a.ダム、貯水池		-				
①水源施設	b.取水施設 i 地表水 ii 地下水		-				
CANADOM.	c.水源林		ļ				
	C.水源杯		-				
②急速ろ過施設	i 地表水	0	100000		谷津浄水場:興津川の表流水を浄水処理する 市内最大の浄水場	0.5	
	ii 地下水						
3緩速ろ過施設	i 地表水 Ⅱ 地下水						
受験をう起地区	地下水						
	i 地表水						
④膜ろ過施設	ii 地下水	0	10000		和田島浄水場:平成19年度供用開始 型 式:内圧式モノリス型	0.5	
⑤高度処理施設	地表水						
	ii 地下水						
③海水淡水化施設							
⑦塩素消毒のみの施設	i 地表水 ii 地下水						
	i 地表水						
8簡易水道等の小規模施設	Ⅱ地下水		1				
9研修施設	a.講義(座学)研修		-				
多可能地数	b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所		0	-		水質試験センター: 平成19年度合併に伴い施設を 一元化。水道GLP平成21年度取得	0.5	
	配水管理センター		-				
97.0th	お客様センター		-	1			
かその他	水道博物館		-	1			
	その他		-	1			

【2.講

講義実施可能な科目(複数回答可)】							
講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要			
①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等							
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等							
③施設管理※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等							
④人事·研修 ※人材育成 等							
⑤広報 ※節水PRを含む							
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等							
⑦水源・取水・導水							
8净水施設等							
⑨送水システム等							
⑩配水システム※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等							
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等							
⑫機械・電気、計装							
③水質管理 ※水安全計画を含む							
4危機管理							
15その他							

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可能期間

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水		水道事業の特徴としては、水源の約50%が地下水で賄われ、水質に大変恵まれていることから、滅菌処理のみで直送 し、「静岡のおいしい水」を市民へ供給している。また、主要水源である安倍川、興津川とも源流から河口まで、市域内 にあるため、河川管理者と連携し、市独自で河川環境保護への取組みが可能である。
----	--	---

担当部署	水道部水道総務課総務担当
電話番号	054 (354) 2703

1 都道府県名	愛知県
② 事業者名	名古屋市上下水道局
③ 事業名称	名古屋市水道事業
④ 水道台帳番号	23001
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	2,381,707
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	905,970
(7) 一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	792,684

察受入可能な施設(複数回答可)	1						40-04-2	10 to 5
施設種別。	施股種別、概要等			施設能力 【m3/日】	建設又は改築工 事の実施の有無		視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
	a.ダム、貯水	池	0	-		水資源機構所有	1	
①水源施設	L Ro-Litter	b.取水施設 i 地表水 II 地下水		-	T		0.5	有
小冰冰 咽鼓	D.以入小园数	地下水	00	-	T			
	c.水源林			-				
②急速ろ過施設		地表水	0				0.5	有
		ii 地下水						
③緩速ろ過施設		地表水	0		建設(改築)中	平成25年完了予定		有
受験をう風地収		ii 地下水						
④膜ろ過施設		i 地表水 ii 地下水		l	1			
受験つ極地数								
⑤高度処理施設		地表水						
	交及是1600	ii 地下水						
⑤海水淡水化施設								
⑦塩素消毒のみの施設		地表水		<u> </u>	1			
()- E N/3- G 03070316EX		ii 地下水						
②簡易水道等の小規模施設		地表水		<u> </u>	1			
		ii 地下水						
9研修施設	a.講義(座学) 🖥	开修	0	-	<u> </u>	<u> </u>	0.5	有
	b.技能、実技	研修	0	-			2	有
⑩水質試験所			0	-		各浄水場内に設置	0.5	有
	配水管理セン	ター	0	-		鍋屋上野浄水場内施設	0.5	有
卯その他	お客様センタ	_	0	-	I		0.5	有
U COJIG	水道博物館		l	-	1			
	その他		[Ī -	T		T	

【2.講義実施可能な科目(複数回答可)】

議義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等	0	0.5	有	水道事業じかかる法体系 給水条例の概要(意義、要件、効果)
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	0	0.5	有	水道料金設定の考え方 給水収益の安定確保 (メータ検針から水道料金収納、未納徴収管理)
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	0	0.5	有	名古屋市におけるマッピングシステム 図面情報管理の概要
④人事·研修 ※人材育成 等	0	0.5	有	名古屋市における人材育成概要 研修プログラム(事務、管路関係、設備関係)
⑤広報 ※節水PRを含む	0	0.5	有	名古屋における広報広聴活動について
⑥水道計画※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	0	0.5	有	名古屋の水道事業概要
⑦水源・取水・導水	0	0.5	有	名古屋の水道事業概要
8净水施設等	0	0.5	有	名古屋の水道事業概要
⑨送水システム等	0	0.5	有	名古屋の水道事業概要
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	0	1	有	配水管網と配水システム
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等	0	0.5	有	実技
⑫機械・電気、計装	0	1	有	実技(シーケンスの仕組み、ポンプの解体と組立て、PID装置の仕組み)
③水質管理 ※水安全計画を含む	0	0.5	有	水質管理の概要
()危機管理	0	0.5		名古屋における地震対策
⑤その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可能期間 c. 1週間以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

木曽川という清浄で豊富な水源を有し、日本有数のおいしい水の評価を得ている。(1984年厚生省利き水会) 大都市でありながら市内の中心部に日本で2番目の規模の線速ろ過方式の浄水場を有している。 3%以下の漏水率を実現する技術力と、それを担保する充実した実技研修施設を有している。 貴水道事業 (用水供給事業) の特徴

【5.問い合わせ先】

担当部署	総務部 職員研修所
電話番号	052-937-4748

- 70 -

1 都道府県名	滋賀県
② 事業者名	草津市
③ 事業名称	上水道
④ 水道台帳番号	25012
⑤ 給水人口(H21年度水道統計值) 【単位:人】	120,891
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	53,006
(7) 一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	45.400

祭受入可能な施設(複数回答可)	1						視察必要	過去の
施設種別、概要等			受入の 可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改築工 事の実施の有無	視察受入施設の特徴	日数【日】	受入の有無
	a.ダム、貯水	<u>t</u>		-				
①水源施設	b.取水施設	ⅰ 地表水 ⅱ 地下水		-				
	c.水源林	II AUS P AV						·····
②急速ろ過施設		i 地表水	0	35600		琵琶湖水を原水とし、薬品沈殿、急速ろ過、 粒状活性炭ろ過を設けた施設	0.5	
		ii 地下水						
3緩速ろ過施設		i 地表水	0	27850		琵琶湖水を原水とし、薬品沈殿、高速1次ろ 過後に緩速ろ過を設けた施設	0.5	有
		ii 地下水						
④膜ろ過施設		i 地表水 Ⅱ 地下水						
5高度処理施設		地表水 Ⅲ 地下水						
⑥海水淡水化施設								
⑦塩素消毒のみの施設		地表水 地下水						
8 簡易水道等の小規模施設		i 地表水 ii 地下水						
9研修施設	a.講義(座学) a. b.技能、実技	T修 开修		-				
⑩水質試験所				-			İ	
かその他	配水管理セン お客様センタ 水道博物館	9- -		- - -				
	その他			-	1		1	l

【2.講

.講	講義実施可能な科目(複数回答可)】								
	講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要				
	①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等								
	②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等								
	③施設管理※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等								
	④人事・研修 ※人材育成 等								
	⑤広報 ※節水PRを含む								
	⑥水道計画※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等								
	⑦水源・取水・導水								
	⑧浄水施設等	0	0.5	有	JICA研修生の施設説明と現場案内をILECからの依頼で年2回実施したが、同様の講義は可能。ただし、通訳必要。				
	◎送水システム等								
	⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等								
	⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等								
	⑫機械・電気、計装								
	¹³ 水質管理 ※水安全計画を含む								
	⑭危機管理								
	⑤その他								

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可能期間 a. 1日以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

琵琶湖表流水を水源とする急速ろ過(砂ろ過、粒状活性炭ろ過)の浄水場と、同原水を薬品沈殿、アンスラ高速1次ろ 過後に緩速ろ過を設けた浄水場の、2施設を持つ。また、用水供給事業からの浄水受水をしている。 貴水道事業 (用水供給事業) の特徴

【5.問い合わせ先】

上下水道部 浄水課 北山田浄水グループ 077-562-1050

1 都道府県名	大阪府
② 事業者名	大阪市水道局
③ 事業名称	大阪市水道
水道台帳番号	27001
⑤ 給水人口(H21年度水道統計值) 【単位:人】	2,663,033
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	1,350,700
(ラ) ―日平均給水量(H21年度水道統計値) 「単位:m3/日】	1 210 074

※受入可能な施設(複数回答可)				建設又は改築	1	視察必要	過去の
施設種別、	施設種別、概要等		施設能力 【m3/日】	工事の実施の 有無	視察受入施設の特徴	日数【日】	受入の
	a.ダム、貯水池		-				
①水源施設	b.取水施設 i 地表水 ii 地下水	0	-			0.5	有
	c.水源林		ļ <u>-</u>	 			} -
	i 地表水	0	-			0.5	有
ジ記述つ週配数	ii 地下水						
3緩速ろ過施設	i 地表水 ii 地下水			 			
膜ろ過施設	i 地表水 ii 地下水						
高度処理施設	i 地表水	0			オグン処理(中オソン、後オグンの2段注入)+粒状活性炭処理	0.5	有
③海水淡水化施設	ii 地下水				・オゾン処理施設:向流散気管(ディフューザ)方式 (Uチューブ方式設備を有する浄水場も有) ・粒状活性炭施設:BAC処理、固定層式重力開放型		
の塩素消毒のみの施設	i 地表水 ii 地下水				・粒状活性灰脆胶:BAC处理、固定磨式里刀阴放型		
3簡易水道等の小規模施設	地表水						
⑨研修施設	a.講義(座学)研修	0	-		研修室:2(およそ100名と40名)	0.5	
	b.技能、実技研修	0	-	建設(改築)中	給配水施設(2棟)、浄水施設、屋内実習センター(電気・機械)	0.5	
①水質試験所		0	-			0.5	有
	配水管理センター	0	<u> </u>	<u> </u>	DCS+TM/TC	0.5	有
のその他	お客様センター	0	-	I		0.5	
⑪その他	水道博物館	0	-	I		0.5	有
	その他	T	-	l			

【2.講義実施可能な科目(複数回答可)】

講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有 無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等	0			
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	0	0.5	有	・水道帯の組織 ・水道事業の経営状況 ・水道料金の制度 ・水道局の経営管理手法
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	0	0.5	有	- 管路情報の管理 - マッピングシステム - 管路情報管理システムの概要
④人事·研修 ※人材育成 等	0			
⑤広報 ※節水PRを含む	0			
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	0	0.5	有	・事業の変遷 ・ 気候と水源 ・浄水処理方式の変遷 ・浄水施設整備事業・配水管整備事業の概要 ・省エネルギーに関する取組み
⑦水源・取水・導水	0	0.5	有	・浄水場の施設概要(⑦・⑧・⑨)
8净水施設等	0	0.5	有	・浄水場の施設概要 (⑦・⑧・⑨) ・実習(ジャーテスト)
⑤送水システム等	0	0.5	有	・浄水場の施設概要(⑦・⑧・⑨)
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	0	1	有	・ 漏水調査方法 ・ 修綾方法 ・ 給水装置の定義 ・ 給水方式(直結直圧・直結増圧・受水槽) ・ 局と所有者の管理区分や費用負担 ・ 実技研修
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等	0	0.5	有	・水道メータの具備すべき条件、水道メータ性能、構造、日常の維持管理 ・計量法の改正について
⑫機械・電気、計装	0	0.5	有	・機械設備の維持管理 ・電気設備の維持管理
③水質管理※水安全計画を含む	0	1	有	- 水質管理の方法 - 塩素処理およびその他の浄水処理 - 事改事例
46機管理	0	0.5	有	・大阪市の想定地震 ・大阪市の被害想定 ・大阪市水道局の震災対策 ・応急給水計画の概要
16その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可

c. 1週間以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業 (用水供給事業) の特徴

】 - 高度浄水処理水の全市域通水 - 震災対策の推進 - ISO22000の認証取得 - 取水から給水に至る水道のトータルな運営ノウハウを習得できる体験型の研修施設(現在整備中)

【5.問い合わせ先】

	担当部署	総務部職員課					
	電話番号	06-6616-5425					

- 72 -

1 都道府県名	大阪府
② 事業者名	大阪府水道部
③ 事業名称	大阪府水道用水供給事業
④ 水道台帳番号	27501
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	6,163,301
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	1,674,410
(7) 一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	1.473.011

#FED.255 CIL	柳葉樹	受入の	施設能力	建設又は改築工	40 mm 77 3 Mr 20, or 44 Mr.	視察必要	過去の
施設種別、概要等		可否	[m3/8]	事の実施の有無	視察受入施設の特徴	日数【日】	受入の 有無
	a.ダム、貯水池		-				
①水源施設	b.取水施設 i 地表水	0	-		磯島取水場(淀川から取水ボンブにより取水し、導 水ボンブにより村野浄水場へ導水している。)	0.5	有
	c.水源林		-				
②急速ろ過施設	地表水	0	1,797,000		村野浄水場(ろ過池の一部については階層系浄水施 設の中に設置されている。)	0.5	有
	ii 地下水						1
3緩速ろ過施設	地表水 地下水		 				
④膜ろ過施設	地表水						
5高度処理施設	地表水	0	1,797,000		村野浄水場(平成10年7月より全量を高度浄水処理 水として供給)	0.5	有
⑥海水淡水化施設	ii 地下水						
の塩素消毒のみの施設							
B簡易水道等の小規模施設	; 地表水 ※ 地下水						
9研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所		0	-		水質管理センター (水源・市町村分岐・ポンプ場などの水質検査を実施)	0.5	有
⑪その他	配水管理センター	0	-		送水管理センター (府営水道のポンプ場・浄水池を 監視・遠隔制御)	0.5	有
	お客様センター 水道博物館		-				

【2.講義実施可能な科目(複数回答可)】

義実施可能な科目(複数回答可)】				
講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等				
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	0	0.5		管路情報システム等の概要説明
④人事·研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	0	0.5		水需要予測、施設整備マスターブラン、業務指標(PI)などの概要説明
⑦水源・取水・導水	0	0.5	有	磯島取水場などの概要説明
8净水施設等	0	0.5	有	浄水場(村野・庭窪)の概要説明
⑨送水システム等	0	0.5	有	送水管理センターの概要説明
10配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等				
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装	0	0.5	有	浄水場等の各設備の概要説明
③水質管理 ※水安全計画を含む	0	0.5	有	水質管理センターの概要説明
¹⁰危機管理	0	0.5		危機管理体制、BCP地震版等の概要説明
(19) その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可能

1回の研修での最大受入可能期間 d. 1ヶ月以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

大変を表現している。

| 現模が大きく、供給先の市町村が42と多い。
| 原水はすべて淀川から取水している。
| 平成10年7月よりすべての浄水場から高度浄水処理水を供給している。

【5.問い合わせ先】

| 担当部署 事業管理室調整弾企画調整グループ 電話番号 06-6944-6869

1 都道府県名	兵庫県
② 事業者名	阪神水道企業団
③ 事業名称	水道用水供給事業
④ 水道台帳番号	28-501
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	869,780
(7) 一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	744,057

察受入可能な施設(複数回答可)	1					祖皇心东	1 1 1 1 A
施設種別	、概要等	受入の 可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改築工 事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
	a.ダム、貯水池		-				
①水源施設	b.取水施設 地表水 地下水					.	ļ
	c.水源林						ļ
	i 地表水	0	373,000		高速ろ過設備	0.5	有
②急速ろ過施設	Ⅱ地下水	<u>U</u>	373,000	·	同述り過載期	0.5	<u>B</u>
③緩速ろ過施設	i 地表水		İ				
(ii 地下水						
④膜ろ過施設	i 地表水 ii 地下水		ļ	ļ		-	ļ
	i 地表水	0	373,000		酸素原料によるオゾン処理、流動層式活性炭吸着層	0.5	有
⑤高度処理施設	Ⅱ地下水	<u>×</u>	070,000	·	欧州の村にかるオファルは、加田田川には収留に	0.0	
⑥海水淡水化施設							
⑦塩素消毒のみの施設	i 地表水 ii 地下水					-	
	i 地表水			İ			
8 簡易水道等の小規模施設	ii 地下水		İ			-	
③研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所	U.IXHK XIXWIP		_			+	
	配水管理センター お客様センター		-			·	
⑪その他	水道博物館		-				
	その他		-				

【2.講

講	講義実施可能な科目(複数回答可) 】						
	講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要		
	①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等						
	②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等						
	③施設管理※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等						
	④人事・研修 ※人材育成 等						
	⑤広報 ※節水PRを含む						
	⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等						
	⑦水源・取水・導水						
	⑧净水施設等						
	⑨送水システム等						
	⑩配水システム※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等						
	⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等						
	⑫機械・電気、計装						
	¹³ 水質管理 ※水安全計画を含む						
	10危機管理						
	⑮その他						

【3.視察及び講義の受入可能期間】

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業(用水供給事業) の特徴 神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市の4市に水道用水を供給する、水道用水供給事業。 尼崎、猪名川の2浄水場があり、全量がオゾンと活性炭処理を取り入れた高度浄水処理。

【5.問い合わせ先】

O.IQI	ハロリヒボル	
	担当部署	総務部 総務課 総務係
	雷託番号	078-431-4351

- 74 -

1 都道府県名	鳥取県
② 事業者名	米子市水道事業
③ 事業名称	米子市水道局
4 水道台帳番号	31002
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	188240
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計值)【単位:m3/日】	74851
(7) 一日平均給水量(H21年度水道統計值)【単位:m3/日】	66149

※受入可能な施設(複数回答可) 施設種別	、概要等	受入の 可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改築工 事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
	a.ダム、貯水池		-				
①水源施設	b.取水施設 一地表水 地下水		-	I			
TAN MINING AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE P	地下水	0	-	I	地下85mの深井戸取水、塩素滅菌のみで配水	0.5	
	c.水源林	0	-		鳥取・広島県境の分水嶺に約100ha所有	0.5	
②急速ろ過施設	i 地表水					l	
SIMME SABIBOX	ii 地下水						
3緩速ろ過施設	i 地表水 Ⅱ 地下水			<u> </u>		<u> </u>	l
SHARE SHARES							
④膜ろ過施設	i 地表水		<u> </u>	<u> </u>		1	L
	ii 地下水						
5高度処理施設	i 地表水			<u> </u>		<u> </u>	ļ
	ii 地下水						
⑥海水淡水化施設							
⑦塩素消毒のみの施設	i 地表水			<u> </u>		<u> </u>	ļ
—————————————————————————————————————	ii 地下水	0	7300		取水施設に隣接しており、予約あれば見学可	0.5	
B簡易水道等の小規模施設	i 地表水		ļ			ļ	
51-0-0-3-1 <u>2-0-3-19812-0-0-</u>	ii 地下水						
9研修施設	a.講義(座学)研修		-			 	
	b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所		0	-]	水質管理課職員6名による直営検査を実施	0.5	
	配水管理センター	.	-			ļ	ļ
かその他	お客様センター	.	-			ļ	ļ
(Coole	水道博物館その他	0	-		米子市水道記念館、バリアフリー対応済	0.5	ļ
	その他		-				

【2.講

講義実施可能な科目(複数回答可)】				
講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等				
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等				
④人事·研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等				
⑦水源・取水・導水				
⑧浄水施設等				
③送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等				
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装				
③水質管理※水安全計画を含む				
14危機管理				
⑤その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可

a. 1日以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

深井戸からの地下水を中心とした取水により、浄水施設を持たず、塩素減菌のみの配水を実施中。水源涵養林の取得や 「日野川流域憲章」制定など、地域連携による環境保全の啓発、推進にも力をいれている。 貴水道事業(用水供給事業) の特徴

担当部署	米子市水道局計画課
のは来り	0950-22-6112

1 都道府県名	岡山県
② 事業者名	水道用水供給事業
③ 事業名称	岡山市水道事業
4 水道台帳番号	33018
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	697,406
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	285,873
(7) —日平均給水量(H21年度水道統計值)【単位:m3/日】	259.077

察受入可能な施設(複数回答可) 】							
施設種別、	、概要等	受入の 可否	施設能力 【m3/日】	建設又は改築工 事の実施の有無		視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
①水源施設	a.ダム、貯水池 b.取水施設 i 地表水 ii 地下水	0	- - -		前処理に塩素注入し凝集剤にPACを注入している施設 昭和12年より稼動している地下水井施設	0.5 0.5	有有
	c.水源林 ; 地表水	0	- 46,000	建設(改築)中	平成20年より稼動しているクリプトスポリジウム対応施設	0.5	有
②急速ろ過施設	地下水	0		2202.0000			
③緩速ろ過施設	i 地表水 ii 地下水	<u> </u>	5,450		明治38年より稼動し登録有形文化財施設	0.5	有
④膜ろ過施設	i 地表水 Ⅱ 地下水		 	 			
⑤高度処理施設	i 地表水 ii 地下水						
⑥海水淡水化施設							
⑦塩素消毒のみの施設	i 地表水 ii 地下水	0	5,000		伏流水を取水し紫外線でクリプトスポリジウム対応した施設	0.5	
◎簡易水道等の小規模施設	i 地表水 Ⅲ 地下水						<u> </u>
②研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	0	-		近接の浄水場会議室 配水管維持管理研修用の屋内・屋外研修施設	0.5	
⑩水質試験所		0	-		水質検査を行う施設	0.5	有
①その他	配水管理センター お客様センター 水道博物館	0	- - -		岡山市の中南部の配水コントロールをしている施設 水道に関する届出、問い合わせの受付窓口 水の大切さについて学べる体験施設	0.5 0.5 0.5	有
	その他			†	2002/193CIC 2V1C3 - OPPRENDEDX	<u>~</u>	

【2.講義実施可能な科目(複数回答可)】

講義実施可能な科目(複数回答可)】	義実施可能な科目(複数回答可)】					
講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要		
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等	0	0.5		水道関係法令		
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等	0	0.5	有	財務管理、公營企業経營健全化計画		
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	0	0.5	有	マッピングシステム、データ管理		
④人事·研修 ※人材育成 等	0	0.5	有	人材育成		
⑤広報 ※節水PRを含む	0	0.5	有	市民向け広報		
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	0	1	有	アクアブラン、アクションブラン 水需要予測、施設整備及び更新計画、地域水道ビジョン		
⑦水源・取水・導水	0	0.5	有	浄水管理		
⑧浄水施設等	0	0.5	有	浄水管理		
③送水システム等	0	0.5	有	浄水管理		
⑩配水システム※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等	0	0.5	有	漏水防止事業		
(1)水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等	0	0.5		水道用資材について		
⑫機械・電気、計装	0	0.5		設備管理		
③水質管理 ※水安全計画を含む	0	0.5	有	水質管理		
④危機管理	0	0.5		危機管理		
⑤その他						

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可能期間 b.3日以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業(用水供給事業) の特徴 1905年(明治38年)に全国で8番目の近代水道として通水して以来、一度も断水することなく水道を供給し、施設の一部 は、創設当時のまま現役で稼動している。 また、パングラデシュ、ネパール、インドネシア等に職員を派遣し、現地の浄水施設の改善、指導にあたった実績がある。

. J. IUI	ハロリビルル	
	担当部署	岡山市水道局企画総務課
	索託悉品	086-234-5906

1 都道府県名	岡山県
② 事業者名	倉敷市
③ 事業名称	倉敷市水道事業 倉敷水道事業
④ 水道台帳番号	33041
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	456511
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値) 【単位:m3/日】	191241
(7) 一日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	166371

祭受人可能な施設(複数回答可) 施設種別。	施設種別、概要等		施設能力 【m3/日】	建設又は改築工 事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
	a.ダム、貯水池		-				
①水源施設	b.取水施設 i 地表水 ii 地下水	0	-		片島浄水場 片島浄水場	0.5	
	地下水	0	-		片島浄水場	0.5	
	c.水源林		-				
②急速ろ過施設	i 地表水	0	24070		片島浄水場	0.5	
	地下水						
③緩速ろ過施設	地表水		1	<u> </u>		1	
	ⅱ地下水						
④膜ろ過施設	i 地表水		<u> </u>			1	
	ii 地下水						
⑤高度処理施設 i 地表水 ii 地下水							
	地下水						
⑥海水淡水化施股							
⑦塩素消毒のみの施設	i 地表水						
少塩来月母のかりの施設	ii 地下水	0	42000		上成浄水場	0.5	
◎簡易水道等の小規模施設	地表水					↓	
	ii 地下水						
②研修施設	a.講義(座学)研修		ļ	.	 片島浄水場内に水道技術研修施設あり。	↓ .	
	b.技能、実技研修	0	-			0.5	
⑩水質試験所		0	-	ļ	片島浄水場内に水質試験センターあり。	0.5	
	配水管理センター お客様センター			ļ		↓	
⑪その他	お客様センター			ļ	ļ	↓ .	
3 2 12 12	水道博物館			ļ		↓	
	その他		-				

【2.講

義実施可能な科目(複数回答可)】				
講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等 ②水道経営				
※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等				
③施設管理※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等				
④人事·研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等				
⑦水源・取水・導水				
8净水施設等				
⑨送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等				
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装				
③水質管理 ※水安全計画を含む				
14危機管理				
⑮その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可能期間

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業 (用水供給事業) の特徴 特になし。

【5.間	ハ合わせ先】	
	担当部署	水道総務課企画検査室
	電話番号	086-426-3655

1 都道府県名	広島県
② 事業者名	大竹市
③ 事業名称	大竹市水道事業
④ 水道台帳番号	34002
⑤ 給水人口(H21年度水道統計值) 【単位:人】	28,630
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	13,320
(7) —日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	11.885

<u> </u>	、概要等	受入の 可否	施設能力 [m3/日]	建設又は改築工 事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
	a.ダム、貯水池		-				
①水源施設	b.取水施設 i 地表水 ii 地下水	0	-			1	
	c.水源林		-				·····
②急速ろ過施設	i 地表水						
③緩速ろ過施設	地表水	0	12,800			0.5	
④膜ろ過施設	地表水						
⑤高度処理施設	地表水						
⑥海水淡水化施設							
⑦塩素消毒のみの施設	i 地表水 Ⅱ 地下水						
8簡易水道等の小規模施設	i 地表水 Ⅱ 地下水						
②研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所			-				
⑪その他	配水管理センター お客様センター 水道博物館		-				
	水道博物館						

【2.講義実施可能な科目(複数回答可)】

講義実施可能な科目(複数回答可)】				
講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等				
③施設管理※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等				
④人事·研修 ※人材育成 等				
⑤広報 ※節水PRを含む				
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等				
⑦水源・取水・導水				
⑧浄水施設等				
⑨送水システム等				
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等				
①水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
⑫機械・電気、計装				
③水質管理 ※水安全計画を含む				
4.危機管理				
⑤その他				

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可

1回の研修での最大受入可能期間 a. 1日以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

担当部署	業務課					
電話番号	0827-59-2193					

1 都道府県名	広島県
② 事業者名	広島市水道局
③ 事業名称	広島市水道事業
④ 水道台帳番号	34009
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	1,200,886
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計值)【単位:m3/日】	432,826
(7) ―日平均給水量(H21年度水道統計値)「単位:m3/日】	384.641

施設種別、	概要等	受入の 可否	施設能力 【m3/日】	建設又は改築工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
	a.ダム、貯水池	0	-		温井ダム(有効貯水量7,900万m3)	0.5	<u>有</u> 有
①水源施設	b.取水施設 地表水 地下水	0	-		高陽取水場(計画取水量210,000m3/日)	0.5	有
V/V MRIJEDX	ii 地下水		-				
	c.水源林	0	-		太田川源流の森(355ha)	0.5	有
2急速ろ過施設	i 地表水 Ⅱ 地下水	0	200,000	<u> </u>	高陽浄水場(沈でん池:4、ろ過池:2)	0.5	有
部緩速ろ過施設	地表水	0	27,000	<u> </u>	府中浄水場(ろ過池:10)	0.5	有
が表述う場合は	ii 地下水						
静には	i 地表水 Ⅲ 地下水		<u> </u>	<u> </u>		1	
少族う風地数							
高度処理施設	i 地表水	l		<u> </u>		1	
	地下水						
海水淡水化施設							
の塩素消毒のみの施設				<u> </u>		ll	
D 塩米川等 () () () () () () () () () () () () ()	地下水						
3 簡易水道等の小規模施設	地表水	0	1,150	<u> </u>	湯来地区簡易水道事業施設(膜ろ過)	0.5	有
少国初小道寺の小成長旭改	Ⅱ地下水	0	297		棡地区簡易水道事業施設(急速ろ過)	0.5	有
分研修施設	a.講義(座学)研修		-				
O 4110 1100 1	b.技能、実技研修	0	-		水道技術研修センター、設備技術研修室	0.5	有
0水質試験所		0	-		水質管理課(高陽浄水場内)	0.5	有
	配水管理センター		-				
かその他	お客様センター	0	-	I	引越お客様受付センター(基町庁舎内)	0.5	
שועיס־ע	水道博物館	0	-	1	水道資料館(牛田浄水場内)	0.5	有
	その他	·	-	1	1	1	

【2.講義実施可能な科目(複数回答可)】

義実施可能な科目(複数回答可)】					
講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要	
①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等					
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等					
③施設管理 ※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等	0	0.5	有	マッピングシステム	
④人事・研修 ※人材育成 等					
⑤広報 ※節水PRを含む					
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	0	1.5	有	水道計画策定手順、配水施設計画、管路更新計画	
⑦水源・取水・導水	0	0.5	有	水源林の機能・保全	
8净水施設等	0	2	有	取水場・浄水場及びボンブ所の運転管理・維持管理、簡易水道設備の維持管 理	
◎送水システム等					
⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等	0	3	有	配水施設の概要・維持管理、漏水調査・修理、給・配水管の破裂修理	
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等	0	0.5	有	給水装置の概要	
⑫機械・電気、計装					
③水質管理 ※水安全計画を含む	0	1	有	水源の種類、浄水処理方法、消毒、水質基準、水質検査	
10危機管理					
⑮その他					

[3.視察及び講義の受入可能期間] 1回の研修での最大受入可能期間 d.1ヶ月以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業(用水供給事業) 現在実施している「JICA研修」の研修内容の範囲内での受け入れ対応可能

担当部署	広島市水道局人事課
電話番号	082-511-6821

1 都道府県名	山口県
② 事業者名	下松市
③ 事業名称	下松市水道事業
④ 水道台帳番号	35008
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	52924
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	49270
(7) —日平均給水量(H21年度水道統計值)【単位:m3/日】	37161

受入可能な施設(複数回答可)				建設又は改築		視察必要	過去の
施設種別、概要等		受入の 可否	施設能力 【m3/日】	工事の実施の有無	視察受入施設の特徴	日数	受入の有無
	a.ダム、貯水池	0	-		重力コンクリートダム 452万㎡、ロックフィルダム 1.957万㎡	0.5	
7)水源施設	b.取水施設 i 地表水 ii 地下水	0	-	T		0.5	
少小家吧鼓	D.取不過設 ii 地下水		-	T		I	l
	c.水源林	0	-			0.5	
2急速ろ過施設	i 地表水 ii 地下水	0	60000		傾斜板式沈澱池、二層ろ過	0.5	
5/6/25・2月160文							
3緩速ろ過施設	i 地表水		l	<u> </u>		I	<u> </u>
少級が立つ地間の	ii 地下水						
到膜ろ過施設	地表水		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>
JEC DAEDGEX							
5高度処理施設	地表水	0	40000	<u> </u>	粒状活性炭処理	0.5	
	地下水						
⑥海水淡水化施設							
の塩素消毒のみの施設	i 地表水	<mark></mark>					
	Ⅱ地下水						
B簡易水道等の小規模施設	地表水	<mark></mark>					
	ii 地下水						
9研修施設	a.講義(座学)研修 b.技能、実技研修	-				 	
砂水質試験所			-				
	配水管理センター		-	l			
Dその他	お客様センター	T	-	T	<u> </u>	T	l
n-cole	水道博物館		-	I		I	l
	その他		-	T	I	1	l

【2.講

講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数	過去の 実施の有無	講義の概要
①法制・行政	0,90	[8]	×1807 Fix	
※水道関係法令、 水道関係行政 等				
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等				
③施設管理※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等				
④人事・研修 ※人材育成 等				
5広報 ※節水PRを含む				
③水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(P)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等				
⑦水源・取水・導水				
8净水施設等				
9送水システム等				
⑩配水システム※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等				
①水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等				
②機械・電気、計装				
③水質管理 ※水安全計画を含む				
多危機管理				

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可能期間 a. 1日以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業(用水供給事業) の特徴 水源から浄水・配水施設まで半日で視察可能。かつ大半が自然流下。給水原価86.61円/㎡。CO2排出量129.2g・CO2/㎡。

rollol	ハロリヒ元』	
	担当部署	水道局業務課総務係
	電話番号	0833-41-2150

1 都道府県名	熊本県
② 事業者名	熊本市上下水道局
③ 事業名称	水道事業
4 水道台帳番号	43001
⑤ 給水人口(H21年度水道統計値) 【単位:人】	680128
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値) 【単位:m3/日】	237588
(7) —日平均給水量(H21年度水道統計值) 【単位:m3/日】	216763

等受人可能な施設 (複数回答可) 施設種別、		受入の 可否	施設能力 【m3/日】	建設又は改築工 事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
①水源施設	a.ダム、貯水池 b.取水施設 「地表水 II 地下水 C.水源林	0	- - - -		健軍水源地(市内最大の施設、自鳴并有り)	0.5	有
②急速ろ過施設	i 地表水 Ⅱ 地下水						
③緩速ろ過施設	地表水						
④膜ろ過施設	地表水						
⑤高度処理施設	山表水						
⑥海水淡水化施設							
⑦塩素消毒のみの施設	i 地表水 II 地下水						
◎簡易水道等の小規模施設	地表水						
②研修施設	a.講舊(座学)研修 b.技能、実技研修		-				
⑩水質試験所			-				
⑪その他	配水管理センター お客様センター 水道博物館	0	- - -	建設(改築)中	市内全域の水道施設、配水及び水融通を遠隔管理 水の科学総H23改築中。水道や地下水についての学習施設(小学生対象)	0.5 0.5	有
	その他		-				

【2.講

.講	講義実施可能な科目(複数回答可)】								
	講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要				
	①法制·行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等								
	②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等								
	③施設管理※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務 等								
	④人事・研修 ※人材育成 等								
	⑤広報 ※節水PRを含む								
	⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(P)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等								
	⑦水源・取水・導水								
	⑧浄水施設等								
	⑨送水システム等								
	⑩配水システム ※漏水防止を含む、 給水工事、給水方式等								
	⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等								
	⑫機械・電気、計装								
	⁽³⁾ 水質管理 ※水安全計画を含む								
	⑭危機管理								
	16その他	0	0.5	有	JICA等の依頼で実施可能な項目については、講義というより説明等を行った実績はある。				

【3.視察及び講義の受入可能期間】 1回の研修での最大受入可

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

貴水道事業 (用水供給事業) の特徴 70万人以上の水道水源をすべて地下水で賄っている「日本一の地下水都市・熊本」の水道事業が、最大の特徴である。

【5.問い合わせ先】

熊本市上下水道局 経営企画課 096-361-5423

① 都道府県名	沖縄県
② 事業者名	沖縄県企業局
③ 事業名称	沖縄県水道用水供給事業
4 水道台帳番号	47501
⑤ 給水人口(H21年度水道統計值) 【単位:人】	1258920
⑥ 一日最大給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	450900
(7) —日平均給水量(H21年度水道統計値)【単位:m3/日】	413149

施設權別	、概要等	受入の 可否	施股能力 [m3/日]	建設又は改築工 事の実施の有無	視察受入施設の特徴	視察必要 日数 【日】	過去の 受入の 有無
①水源施設	a.ダム、貯水池	0	-				
	b.取水施股 地表水 地下水	0		I	ゴム引布製起伏堰(小河川からの豊水時取水)	0.5	有
	ii 地下水	0	-	I		0,5	有
	c.水源林		-				T
2急速ろ過施設	i 地表水	0	180300	建設(改築)中	高度処理、海水淡水化施設、硬度低減化施設が併設	0.5	有
	ii 地下水	0	27000		硬度低減化施設との複合構造物	0.5	有
③緩速ろ過施設	i 地表水		<u> </u>				I
	ii 地下水						
④膜ろ過施設			<u> </u>	<u> </u>		L	L
母族の超過数							
⑤高度処理施設	地表水	0	180300		海水淡水化施設、硬度低減化施設が併設	0.5	有
	地下水						
⑥海水淡水化施股		0	40000		急速ろ過施設、高度処理、高度低減化施設が併設	0.5	有
⑦塩素消毒のみの施設	i 地表水		l				I
少塩系用等の砂の肥設	地下水						
8簡易水道等の小規模施設	i 地表水		l				I
の同物小道子の小が長旭政	ii 地下水						
③研修施股	a.購觸(座学)研修 b.技能、実技研修		-				
O'UT NO DIE DO	b.技能、実技研修		-				1
⑩水質試験所		0	-		水道GLP認定水質検査機関	0.5	有
⊕その他	配水管理センター	0	-		水源取水量から浄水場間の水量調整までを効率的に運用するための集中管理システム	0.5	有
	お客様センター 水道博物館	T	-	1	T	[T
	水道博物館	T	-		T	[T
	その他	T		1	T	I	T

【2.講

講義実施可能な科目(複数回答可)】								
講義項目	講義実施 の可否	講義必要 日数 【日】	過去の 実施の有無	講義の概要				
①法制・行政 ※水道関係法令、 水道関係行政 等								
②水道経営 ※経営一般、財務、料金、 顧客サービス 等								
③施設管理※マッピング、データ管理、 維持管理、点検業務等								
④人事·研修 ※人材育成 等								
⑤広報 ※節水PRを含む								
⑥水道計画 ※水需要予測、整備計画、 更新計画、業務指標(PI)、 地域水道ビジョン、 アセットマネジメント 等	0	1	有	島嶼地域における水道計画(沖縄県内事例紹介など)				
⑦水源・取水・導水	0	0.5	有	島嶼地域での限られた水源を効率的に活用するための水源開発や水源管理、水運用に関すること				
8净水施設等	0	0.5	有	急速ろ過能設、高度処理、海水淡水化施設(逆浸透法)、 硬度低減化施設(流動床式晶析軟化法)に関すること				
⑨送水システム等	0	0.5	有	島嶼地域での限られた水源を効率的に活用するための水源開発や水源管理、水運用に関すること				
⑩配水システム※漏水防止を含む、給水工事、給水方式等								
⑪水道用資材 ※薬品、給水装置、 管材、緊急用資機材 等								
⑫機械・電気、計装								
③水質管理 ※水安全計画を含む								
14危機管理								
⑮その他								

[3.視察及び講義の受入可能期間] 1回の研修での競大受入可能期間 c. 1週間以内

【4.視察及び講義に関連した貴事業の特徴】

島嶼地域である沖縄県で蓄積してきた、限られた水源を効率的に活用するための水源開発や水源管理、水運用に関するノウハウを 生かした技術協力 貴水道事業(用水供給事業) の特徴

【5.間い合わせ先】

沖縄県企業局 総務企画課 人事班 098-866-2803